

▶ 知的財産研究会

8月スタート予定／全8回

企業における法務や知的財産担当者、研究・開発部門スタッフ、および弁護士・弁理士などの専門家を対象に研究会を開催。運営にあたっては大阪工業大学知的財産学部と連携し、これからの中財保護・活用戦略を掘り下げる。テーマは昨今関心の高い、コロナ後の中財戦略、DX(デジタルトランスフォーメーション)時代における中財活動などを幅広く取りあげる。

2024年度・下期開催

研究会ラインナップ

ぜひ、ご予定ください

▶ 簡易自働化研究会

10月スタート予定／全8回

お金をかけずに現場の知恵を結集し、手軽にでき、そして大きな効果を生む簡易自働化を取りあげた研究会を開催する。重力やてこの原理、ぜんまいや滑車などのからくり機構と、モータやセンサなどの制御機器を活用し、絶大な効果をあげた具体的な事例に触れ、工場の体質強化に役立てる。

▶ 採用活動研究会

10月スタート予定／全6回

従来の採用方法では人材を獲得することが難しくなっている。そのため、自社の存続と持続的な成長を実現するためには、新たな採用の方法について学ぶ必要が出てきている。自社のターゲットとする人材に適切にアプローチできる採用スタイルを確立する方法や、従来の人を“集める”採用から、人々が“集まり”、“選ばれる”企業へと変革する取り組みについて事例を交えながら解説する。

▶ 次世代の工場 最新技術研究会

10月スタート予定／全8回

ものづくりは今、世界的に大きな変革の時を迎えている。先進企業では、それぞれのニーズに合う一品一様の製品を大量生産と同等レベルの効率やコストで作る生産方式へと進化しつつあり、オンドマンド生産、スマートファクトリー化などといったキーワードで語られている。これらのものづくりを可能とするのは、最新ロボット技術やFAシステム、デジタル機器などに代表される最新テクノロジーである。本会では、次世代の工場をテーマに、生産現場のIT化・IoT化、ロボット活用などの事例を紹介する。

▶ 製造部門人材育成研究会

10月スタート予定／全6回

製造現場の課題は、品質問題、自動化、IT化・IoT・DX、技能伝承、若手の社員定着、モチベーション、製品開発などさまざまであるが、共通して言えるのは、すべてに人が大きく関わっているということ。優れた現場を支えるのは人であり、少人化が進むなかで、社員一人ひとりの重要性は増している。本研究会では、現場力向上を支える人材育成をメインテーマとし、実践され成果をあげられている各社の取り組みから、自社の課題解決のヒントをつかんでいただく。

▶ 最新自動車テクノロジー研究会

10月スタート予定／全6回

自動車業界の技術革新が部品メーカーを含めた産業全体へ及ぼす影響は非常に大きい。本研究会では電動化、シェアリング、先端素材技術による軽量化といった技術革新に関する最新の情報や、特色ある自動車の分析や、業界全体の動向などを提供する。

▶ プロダクトデザイン研究会

11月スタート予定／全6回

製品開発の現場において重要性を増しつつあるプロダクトデザイン。本研究会は製品設計・製品企画・開発部門の方を対象として、魅力ある製品デザインについて学ぶ場である。新製品開発などに活用できる工業デザインの基本や手法を、実例をもとに考えていく。